

2019年度 横浜市たまプラザ地域ケアプラザPDCAシート_公表用
(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・ケアプラザが総合相談の機能を持ち、地域に寄与する役割を担っていることについて、より一層周知する必要がある。
 ・地域活動が活発なため、活動場所を確保できない団体が増えている。地域活動がより発展していくために、地域の中での活動場所について調査・調整・情報提供が必要である。
 ・地域住民の中では、まだ認知症に対する理解が十分でなかったり、誤った理解がある状況も否めない。また、高齢者に携わる業務を行っている機関(民間事業者等)に対し、認知症やケアプラザの機能について説明していく必要がある。
 ・ケアプラザが多世代に対し、気軽に交流できる拠点であることを理解していただき、利用していただく。
 ・ケアプラザが担当する地区への支援に関して、均一的に行えていない。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
■	<input type="checkbox"/>	・出張出前講座一覧表を作成し、地域の福祉保健関係者・団体に配布し、講座や説明会を開催することで、ケアプラザの機能や役割を伝える。
<input type="checkbox"/>	■	・地域にある自治会や企業、民間事業者、福祉施設等々の可能性がある場所に問い合わせ・交渉を行い、情報を収集しまとめる。 ・活動場所を求める団体へのヒアリングを実施する。
■	<input type="checkbox"/>	・認知症予防カフェのプログラム内容や体制を多角的に検討し、より認知症患者とその家族を支えられる体制を強化する。 ・認知症サポーター養成講座を定期的に行い、履修された方を認知症予防カフェの傾聴ボランティアとして参加・協力していただくよう働きかける。認知症サポーター向けのフォローアップ研修も並行して実施する。
■	<input type="checkbox"/>	・仲間・居場所づくりを目的とした自主事業の開催と、地域ケアプラザを拠点に活動している各種活動・団体を口頭・チラシ・掲示等々を活用し、適切に必要な人に情報が届くようにする。
■	<input type="checkbox"/>	・個別相談の地域・相談種別等の分析を行い、地域課題を把握する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	利用者ニーズを理解して、その方に必要なサービスを適切に情報提供していく。また、可能な限り選択肢も含め提案し、公正中立性を確保する。ケアプラザ貸部屋利用については、施設利用マニュアルを遵守し、必要に応じて区所管課に相談しながら、適切に運営できるよう施設管理を行っていく。	ケアプラザが特定した区民の個人情報を得る機関であるということを職員が常に意識して、個人の権利・利益の保護を第一に考え、情報の取り扱いには十分注意し、不必要に漏洩することがないように取り組んでいく。必要に迫られた個人情報の授受に際しては、職員間で複数名で確認しあい、事故のないよう努める。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	高齢者の自立支援を目的とした生活全般を包括した目標志向型のケアマネジメントを実践する。	○利用者の生活の質の向上を目指す。○介護支援専門員の資質・向上を図る。○地域の課題解決に向けて地域包括支援センターと連携して取り組む。介護保険の枠を超えて、多職種連携や社会資源のネットワークづくりに取り組む。										
職員体制	看護師1名 ケアマネジャー2名 社会福祉士1名 ※計4名(管理者1名含)	4月:ケアマネジャー2名体制(常勤兼任1名、常勤専従1名) 5月～:ケアマネジャー3名体制(常勤兼任1名、常勤専従1名、非常勤専従1名)										
利用者実績(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護						第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護					
目標												
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】						【実施日数】 【提供時間】 【定員】					
実費負担												
職員体制												
利用者実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

平成31年度「横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	23,060,565		23,060,565		23,060,565	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当 事業	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0		0	0	0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料			0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
その他 (指定管理料充当)	0		0		0	
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	△ 4,784,000		△ 4,784,000		△ 4,784,000	
その他 (提案時控除 法人負担分)			0		0	
収入合計	18,276,565	0	18,276,565	0	18,276,565	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,140,000	0	10,140,000	0	10,140,000	
本俸	6,700,000		6,700,000	0	6,700,000	
社会保険料	1,200,000		1,200,000	0	1,200,000	
手当計	2,100,000		2,100,000	0	2,100,000	
健康診断費	30,000		30,000	0	30,000	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000	0	25,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	85,000		85,000	0	85,000	
その他			0	0	0	
事務費	910,000	0	910,000	0	910,000	
旅費	12,000		12,000	0	12,000	
消耗品費	95,000		95,000	0	95,000	
会議諸費			0	0	0	
印刷製本費	160,000		160,000	0	160,000	
通信費	270,000		270,000	0	270,000	
使用料及び賃借料	50,000	0	50,000	0	50,000	
横浜市への支払分	17,000		17,000	0	17,000	
その他	33,000		33,000	0	33,000	
備品購入費			0	0	0	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	56,000		56,000	0	56,000	
職員等研修費			0	0	0	
振込手数料	17,000		17,000	0	17,000	
リース料	100,000		100,000	0	100,000	
手数料			0	0	0	
地域協力費	150,000		150,000	0	150,000	
その他			0	0	0	
事業費	492,000	0	492,000	0	492,000	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	予算:指定額
指定管理料充当 事業	450,000		450,000	0	450,000	
管理費	4,924,700	0	4,924,700	0	4,924,700	
建築物・建築設備点検			0	0	0	
光熱水費	1,252,700	0	1,252,700	0	1,252,700	
電気料金	892,700		892,700	0	892,700	
ガス料金	28,000		28,000	0	28,000	
水道料金	332,000		332,000	0	332,000	
清掃費	1,200,000		1,200,000	0	1,200,000	
修繕費	474,000		474,000	0	474,000	予算:指定額
機械整備費	113,000		113,000	0	113,000	
設備保全費	1,885,000	0	1,885,000	0	1,885,000	
空調衛生設備保守	1,800,000		1,800,000	0	1,800,000	
消防設備保守	35,000		35,000	0	35,000	
電気設備保守			0	0	0	
害虫駆除清掃保守			0	0	0	
駐車場設備保全費			0	0	0	
その他保全費	50,000		50,000	0	50,000	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
公租公課	766,000	0	766,000	0	766,000	
事業所税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
消費税	766,000		766,000	0	766,000	
印紙税			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
その他 ()			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	基本的に、この行は入力しません
本部分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
当該施設分			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
二一三対応費			0	0	0	基本的に、この行は入力しません
支出合計	17,232,700	0	17,232,700	0	17,232,700	
差引	1,043,865	0	1,043,865	0	1,043,865	

自主事業費収入	150,000		150,000	0	150,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	450,000		450,000	0	450,000	自主事業経費
自主事業収支	△ 300,000	0	△ 300,000	0	△ 300,000	

管理許可・目的外使用許可収入	110,000		110,000		110,000	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	17,000		17,000	0	17,000	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	93,000		93,000	0	93,000	

平成31年度「横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ」

収支予算書及び報告書（特別会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料（包括）	20,977,314		20,977,314		20,977,314	横浜市より
指定管理料（介護予防）	101,000		101,000		101,000	横浜市より
指定管理料（生活支援）	5,792,000		5,792,000		5,792,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
指定管理料充当事業（包括）	0		0		0	
指定管理料充当事業（介護予防）	0		0		0	
指定管理料充当事業（生活支援）	0		0		0	
自主事業収入			0		0	基本的に、この行は入力しません
雑入	0	0	0		0	
印刷代	0		0		0	
自動販売機手数料	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
駐車場利用料金収入	0		0		0	基本的に、この行は入力しません
その他（指定管理充当分）	0		0		0	
その他（提案時控除 法人負担分）			0		0	
収入合計	26,870,314	0	26,870,314	0	26,870,314	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	23,555,000	0	23,555,000	0	23,555,000	
本俸	13,800,000		13,800,000		13,800,000	
社会保険料	3,045,000		3,045,000		3,045,000	
手当計	6,270,000		6,270,000		6,270,000	
健康診断費	35,000		35,000		35,000	
勤労者福祉共済掛金	25,000		25,000		25,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	380,000		380,000		380,000	
その他			0		0	
事務費	1,039,500	0	1,039,500	0	1,039,500	
旅費	30,000		30,000		30,000	
消耗品費	160,000		160,000		160,000	
会議開い費			0		0	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	480,000		480,000		480,000	
使用料及び賃借料	64,500	0	64,500	0	64,500	
横浜市への支払分	4,500		4,500		4,500	
その他	60,000		60,000	0	60,000	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000		15,000	
職員等研修費			0		0	
振込手数料	30,000		30,000		30,000	
リース料	60,000		60,000		60,000	
手数料			0		0	
地域協力費	50,000		50,000		50,000	
その他			0		0	
事業費	1,093,000	0	1,093,000	0	1,093,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
指定管理料充当 事業（包括）	50,000		50,000		50,000	
指定管理料充当 事業（介護予防）	101,000		101,000		101,000	
指定管理料充当 事業（生活支援）	312,000		312,000		312,000	予算：指定額
管理費	1,343,500	0	1,343,500	0	1,343,500	
建築物・建築設備点検	0		0		0	予算：指定額
光熱水費	337,500	0	337,500	0	337,500	
電気料金	240,000		240,000	0	240,000	
ガス料金	7,500		7,500	0	7,500	
水道料金	90,000		90,000	0	90,000	
清掃費	320,000		320,000		320,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
機械警備費	30,000		30,000		30,000	
設備保全費	500,000	0	500,000	0	500,000	
空調衛生設備保守	480,000		480,000		480,000	
消防設備保守	10,000		10,000		10,000	
電気設備保守			0		0	
害虫駆除清掃保守			0		0	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	10,000		10,000		10,000	
共益費			0		0	
その他	30,000		30,000		30,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	基本的に、この行は入力しません。
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ズ対応費			0		0	
支出合計	27,031,000	0	27,031,000	0	27,031,000	
差引	△ 160,686	0	△ 160,686	0	△ 160,686	

自主事業費収入	5,000		5,000		5,000	自主事業への参加料等
自主事業費支出	463,000		463,000		463,000	自主事業経費
自主事業収支	△ 458,000		△ 458,000	0	△ 458,000	

管理許可・目的外使用許可収入	30,000		30,000		30,000	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	4,500		4,500		4,500	使用料（横浜市への支払等）
管理許可・目的外使用許可収支	25,500	0	25,500	0	25,500	

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市たまプラザ地域ケ

2018年4月1日～ 2019年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,470,000			4,730,000		4,730,000	10,850,000		10,850,000			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	1,200,000	0	1,200,000	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	収入合計(A)	5,470,000	0	5,470,000	4,730,000	0	4,730,000	12,050,000	0	12,050,000	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0			0	14,900,000		14,900,000			0			0
	事務費			0			0	1,485,000		1,485,000			0			0
	事業費			0			0	400,000		400,000			0			0
	管理費			0			0			0			0			0
	その他	2,650,000		2,650,000	2,700,000	0	2,700,000	300,000	0	300,000	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	2,650,000		2,650,000	2,700,000		2,700,000			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	支出合計(B)	2,650,000	0	2,650,000	2,700,000	0	2,700,000	17,085,000	0	17,085,000	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	2,820,000	0	2,820,000	2,030,000	0	2,030,000	-5,035,000	0	-5,035,000	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市たまプラーザ地域ケアプラザ

2019年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	

事業の性質 1 優先的に取り組みが求められる事業

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

事業をリストから選んでください。
 主な対象者を1つだけリストから選んでください。
 「主な対象者」以外の対象者を記載してください。入力力してください。複数入力可能です。
 事業の性質をリストから選んでください。
 ・考え方は「地域ケアプラザ月間事業報告書記入の手引き」の様式3部分を参考してください。

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業内容	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
1	椅子に座って体操	平成30	1 地域交流	1 高齢者		1 優先的に取り	地域の概ね60歳以上の方で運動習慣の無い方、また、障がい者、後期高齢者、閉じこもりがちな方(年齢を問わない)方にケアプラザに足を運んでいただき、運動を始めのきっかけを作り、運動習慣を持っていただく。運動初心者を対象とした「転倒予防」教室。また、講座を通じた転入者の仲間づくり。運動のきっかけ作りや習慣を身に付けて健康維持に繋げる教室。	講師の指導による45分の短い時間内で、椅子に座ったままで家でもできるゆっくり軽い体操を行いながら体操を鍛え、運動の習慣を持っていただく。 ■開催：毎月1回 第4火曜 13:00～13:45 (前後期6回ずつ)		
2	身体の仕組みを学ぼう～痛みの源を知る(仮)	平成28	1 地域交流	1 高齢者	子育て中の方	1 優先的に取り	・地域住民を対象とした「転倒予防」の健康体操事業として、痛みの原因となる身体の仕組みを学び、負担軽減をしながら自宅で簡単にできる体操を覚える。 ・主に下肢筋力低下の維持を目指し、体を動かす習慣を身に付ける	気圧の変化が激しく、痛みが出やすい季節の変わり目に開催し、骨格見本を使用した講義を主として、椅子に座って行う運動を行う。 痛みの多い膝・腰などにし、全身のバランスを見た痛みのメカニズムや原因から予防改善や痛みの軽減、負担の少ない運動方法を指導する。 ■開催：年3回(7月、11月、3月) 14:00～15:00		
3	おもちゃのひろば @たまプラーザ チャレンジタイム	平成26	1 地域交流	2 障害者	養育者	1 優先的に取り	・発達的心配、障害のあるお子さんや、その家族が安心して過ごす場、「活動」(自主活動)を行うきっかけづくり。 ・地域の既存の活動団体や活動されている方が関わるきっかけを作り、養育センター職員に年2回来て頂き、発達関係の相談を行い繋げる。 ・障がいの有無にかかわらず、安心して遊びに来ていただく場を目指す。	「あおばおもちゃのひろば」の出張による、発達的心配のあるお子さん・障害のあるお子さんやそのご家族・集団が苦手なお子さんやご家族が安心して過ごすことができる。1回/月の場所の提供・リフト等による情報発信。 ■開催：毎月1回 第2水曜 10:00～15:00		
4	発達凸凹のこども支援を考える会	平成25	1 地域交流	2 障害者	養育者・支援者	1 優先的に取り	発達に凸凹のあるお子さんをお持ちの保護者やその周りの支援者が、イライラしたり不安になった時に相談できる機関が身近にあることの周知、また孤立を防ぐ目的。発達の違いのある子どもたちがそのらしく安心して生活できるように親や周りの支援者がどのように関わっていけば良いのか、子育てのコツを学び、仲間づくりを目指す。	NPOあてでは神楽川 理事長(篠山氏)による講演と質疑応答。 ■開催：年4回(4月、7月、10月、1月) 10:00～11:50		
5	こどもワークショップ day	平成29	1 地域交流	4 子ども		1 優先的に取り	夏休子ども向けワークショップ企画。フィリアホールとの運動事業(地域連携事業)として参加。 たまプラーザ地域ケアプラザでは、障害児向け事業としての一面も持たせる。	「あおばおもちゃのひろば」津布久氏を講師に迎え、小学生向けを前提としたワークショップを行う。工作参加者は、後日フィリアホールで行われる打楽器イベントに作った打楽器を持参して一緒に演奏を楽しむ。 ■開催：7月		
6	パパの子育て応援シリーズ(仮)	平成29	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	父親向け子育て支援講座を通じた仲間作りを目的とする。また、ケアプラザの「おやおそび場」や青葉区主催「どにちひろば」とお子さんを連れて足を運んでいただくきっかけ作り、ケアプラザの存在をPRする。	NPO法人 全日本育児普及協会の協力の下、P35浦瀬氏を講師に迎え、開催する。 ■開催：3～4回		
7	おやこでリズムック	平成26	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	地域のこども詩保育園との連携事業。保育園で行う「リズムック」を体験することで、保育園での取り組みの体感機会とする。また、音楽に合わせて身体を動かすケアプラザで安心して親子で楽しく過ごせることの周知機会、閉じこもり予防、他者との交流のきっかけを作るための場の提供、3回を1コースにすることで、毎回同じ参加者で顔を合わせることに知り合いを作り易くする。	リズムック指導者による「リズムック(音楽あそび等)」を親子で体験する。 ■開催：月1回×3を1期として、3期実施 10:30～11:15		
8	おはなしごっこ	平成25	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	横浜市及び青葉区の読書推進の取り組み、及び、事業計画に基づき、子育て中の母親と子供の居場所づくりと交流・仲間づくり、親子のスキニップの機会、わらべ歌などの伝承による文化的事業。地域の親が読み聞かせ活動を行う自助グループ立ち上げを目指し、次世代の読み手育成を行う。	NPO語り手たちの会おはなしごっこ活動者による毎月の季節にちなんだ絵本の読み聞かせ・手遊び・うた等のお話と絵本の紹介。講座の前夜で親子で自由に絵本を読む機会も設け、絵本の楽しさを体感し、参加者は読み聞かせのスキルを学ぶ。また、参加者から読み聞かせの担い手を発掘・育成し、育成中の読み手の発表の場としても活動を充実させていく。 ■開催：毎月1回 第4水曜 14:30～15:30		
9	おやおそび場	平成25	1 地域交流	3 乳幼児	養育者	1 優先的に取り	子どもを安全な環境で遊ばせられる環境を提供する。利用できる月齢を区切り安全を確保する。また地域のボランティアさんの協力を得、定期的な様々なイベントを提供し、育児の不安や疑問の解消、仲間づくり、居場所作りの場にする。	専任の職員が1名常駐し、来館したおやこに自由に遊び、情報交換していただく。 毎月、お話し会・歯科衛生士の講話相談・柔道整復師の相談会を開催。その他、わらべうた遊び 毎週火曜・木曜		
10	子育てママの体操(仮)	平成30	1 地域交流	7 その他	養育者	1 優先的に取り	子育て中のママならではの痛みの軽減をしながら産後で緩んだ身体を動かす簡単な体操を指導する。 ・健康体操事業として、運動の切っ掛け作りを支援し、自宅でも簡単に行う事が出来る体操。	事業の間に子どもを見守るボランティアを活用し、産後の身体をケアする体操を行う。 ■開催：年間1～2回		
						1	男女共同参画センター(アートフォーラムあざみ野)共催 地域ニーズの多い、育児中のママを対象とした、おこ	復職や再就職を前に、子育てとの両立等の悩みを吐き出し、お悩みが軽減できるよう、効果的改善を行う。本編の		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業内容	事業内容・実施時期	実施回数	追加数
11	子育てママのお仕事復帰プレサロン	平成30	地域交流	7 その他	養育者	優先的に取り	子育て中のママの就業復帰について考える。	就業復帰をテーマに実際に面立している講師のパワーポイントを使った講話とグループワークを交互に行う。また、初めて子どもを預ける人の母子分離体験をママエールの協力によりサポートする。 ■開催：6月		
12	ママTalkサロン@美しが丘子育て広場	平成30	地域交流	7 その他	養育者	優先的に取り	昨年度は二人目が生まれた後の育児をテーマに開催したTalkサロンを展開し、気軽に語り合う会。育児の悩みを抱えがちなママ達への孤立防止を目指す。	育児の工夫等を話し合い、情報交換する場として、美しが丘民児協の協力の下、「子育てひろば」内で行う。 ■開催：年間1～2回		
13	おはなしあんころもち@おやこあそび場	平成31/令和1	地域交流	3 乳幼児	養育者	優先的に取り	子育て中の母親と子どもの居場所づくりと交流・仲間づくり、親子のスキンシップの機会を作る。また、「おやこあそび場」の中で行うことで、申込制・定員制の規制の無い気軽に参加できる事業とし、親子での絵本との出会いを創出する	おはなしあんころもちによる絵本の読み聞かせを中心に、親子で触れ合うわらべ歌や絵本にちなんだ工作、ハネルンジャー、紙芝居等を取り入れたお話し会。 ■開催：8月を除く毎月1回(第2火曜) 10:30～11:00		
14	ニコニコピカピカ歯みがき教室	平成29	地域交流	3 乳幼児	養育者	優先的に取り	青葉区保健所歯科衛生士による歯が生え始めたお子さんのための歯みがき教室を行う。1歳未満限定で行い、口内チェックと歯みがき指導を行う。また、ケアプラザの事業等を周知する機会とする。	青葉区福祉保健センター職員による歯みがき教室。 ■開催：3月		
15	なしかちゃんくらぶ	平成30	地域交流	3 乳幼児	養育者	優先的に取り	青葉区で行っている「イヤイヤ期」に悩む母親への支援事業を利便性の良いケアプラザで行い、児童虐待防止(早期発見・対応)を行う。	今年度はケアプラザ事業として行うため、美しが丘保育園・主任児童委員(山内、美しが丘)の協力の下で行う。 ■開催：年間2回		
16	クリスマスのアレンジメント作り講習会	平成29	地域交流	5 地域		優先的に取り	外出のきっかけ作りとして、地域の方を講師に迎えたクリスマスフラワーアレンジメント作りを行う。	地域の方を講師に迎え、所属するサークルの協力の下、開催する。 ■開催：年間1回		
17	大人のぬり絵カフェ	平成30	地域交流	5 地域		優先的に取り	経路も技術も不要、気軽に参加でき、脳への刺激効果でリフレッシュや認知症予防を期待。音楽も運動も興味のない方への集いの場、居場所作り。また、途中で紅茶を飲みながら交流を楽しむカフェとして、紅茶ボランティアサークルの活動の場とする。	登録団体Ⅱ「あおばHEVアート倶楽部」紅茶ボランティアの協力により運営。一人ぬり絵2枚を選び、完成したものは額に入れて鑑賞し合う。紅茶希望者には淹れたての紅茶を提供。 ■開催：毎月1回 第4木曜 13:30～15:30		
18	おりがみボランティアの日	平成29	地域交流	5 地域		優先的に取り	カフェの壁面を飾る季節のお花を折り紙で作る。音楽や体操を苦手とする方の外出機会と居場所作り。	折り紙を基に読み解きながら、教え合いながら折り紙を楽しみ、途中で1回身体をほぐす体操をする。 ■開催：毎月1回 第3木曜 14:00～16:00		
19	囲碁将棋の日	平成29	地域交流	5 地域		優先的に取り	囲碁将棋を通して、世代を超えた参加者同士が交流出来る場の提供、地域を支える支え手(ボランティア)の活躍の場の提供。(一基一会にも協力依頼)仲間づくりや外出の切っ掛けづくり。	登録団体Ⅱ「一基一会」将棋サークル」、また地域のボランティアの運営により開催。 ■開催：毎月1回 第3土曜 12:00～15:00		
20	タオル帽子ちくちく会	令和1	地域交流	5 地域		優先的に取り	手芸サロンを求める声に応じて、登録団体Ⅱの協力の下開催し、終了後に手芸サロン(ふくろうママ)へと繋げる。	小児がんの子ども支援となる「タオル帽子」縫製会を「ふくろうママ」の協力の下で開催し、完成したものを後日まとめて発送する。 ■開催：年間1回		
21	うたを歌う会「たんぽぽ」	平成25	地域交流	5 地域		優先的に取り	地域にお住まいのどなたでも参加して頂くことができる事業。歌を歌うことで、楽しく過ごして頂く。地域ニーズが高い歌の会(子育て世代～高齢者まで、障がいをお持ちの方等も気軽に参加できる事業として行う。	ピアノ伴奏、歌のリード各1名を講師に迎え、季節に合わせた歌をリクエスト形式で行う。途中、講師による歌の独唱も行う。 ■開催：年間4回 第1水曜 13:30～15:30		
22	ブルーベルベットと一緒に歌おう	平成26	地域交流	5 地域		優先的に取り	地域にお住まいのどなたでも参加して頂くことができる事業。歌を歌うことで、楽しく過ごして頂く。子育て世代～高齢者まで、障がいをお持ちの方等も気軽に参加できる事業。	女性コーラスサークル「ブルーベルベット」による歌唱と、指導者(指揮者)による合唱指導など。福祉保健活動の一環として行う。 ■開催：年間2回		
23	午後の音楽会	平成30	地域交流	5 地域		優先的に取り	音楽をコンサートホールで聴くことが難しい方(障がい者・後期高齢者・子育て中の方等)に、気軽に安心してケアプラザで楽しんで頂く。	毎回趣向を変えて、様々な音楽に触れていただく。 ■開催：年間3～4回		
24	ヘルスメイト共催	平成29	地域交流	5 地域	養育者	優先的に取り	毎年開催されている地域住民の健康づくりを行うヘルスメイト共催講座。	今年は「働き子育て世代」を対象として、養育者の健康づくりを行う。		
25	災害時を考えるシリーズ	令和1	地域交流	5 地域		優先的に取り	昨年度に続き、地域住民に防災時の自助・共助を考えるきっかけ作りとして事業を行う。	「ベト対策」講座など。 ■開催：年間1～2回		

番号	事業名	開始年度	事業領域	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
26	団体交流会	平成29	1 地域交流	5 地域		1 優先的 に 取り 組み ます	施設を有効に活用し、地域活動をさらに充実させるために、各団体の情報交換や交流を深めていただくことが大切であると考え開催する。団体同士の連携が生まれ、ボランティア活動が活発になる効果が期待できる。 登録団体Ⅱの交流会をワールドカフェ形式で行う。 ■開催：年間2回		
27	文化祭	令和1	1 地域交流	5 地域		1 優先的 に 取り 組み ます	登録団体Ⅱによる舞台発表と展示発表の会。 「ふらボラ」協力の下、運営スタッフにも団体Ⅱを活用し、みんなで作り上げる発表会とする。また、美しが丘商店会の「軽トラ市」と連携。 ■開催：11月		
28	たまブラーザ地域ケアブラザまつり	平成26	1 地域交流	5 地域		1 優先的 に 取り 組み ます	日頃お世話になっている地域の方々と一緒に、地域の方への感謝とケアブラザの周知を目的に開催。 ステージゲストを招く他、子育て世代にも喜んでいただけるようワークショップ等を行う。 ■開催：3月		
29	健康うた広場	令和元年	3 援体制整備 生活支援	1 高齢者		1 優先的 に 取り 組み ます	山内地区を中心とした近隣地域の高齢者を対象とした、介護予防と参加者同士の交流を促進することを目的とした事業。歌を中心に軽い体操等を交えながら発声を通じ、介護予防・健康促進、居場所づくりとしての事業を展開しつつ、地域性や住民ニーズの収集、課題の抽出等を行う。 ウォーミングアップとして体操を実施後、季節の歌、童謡、歌謡曲等を歌う。 ・会場 新石川スポーツ会館 ・年7回 ・新石川スポーツセンター共催		
30	山内脳活レク	平成26年	(1と2と3) 7 共催	1 高齢者	5	1 優先的 に 取り 組み ます	山内地区を中心とした近隣地域の高齢者を対象とした認知症予防や介護予防、健康促進、閉じこもり予防、地域交流に加え、地域包括支援センターの機能・役割等を周知することを目的として開催。 ①レク体操 ②しりとり脳トレ ③山内地区クイズ ④地域包括支援センターの機能や役割の説明 ⑤コグニサイズ等の実施予定。 ・会場 山内地区センター ・年1回 ・大場地域ケアブラザ、美しが丘地域ケアブラザ、山内地区センター共催		
31	よこはまシニアボランティアポイント研修	平成29年	3 援体制整備 生活支援	1 高齢者	6・7	1 優先的 に 取り 組み ます	地域住民のボランティア活動を促進するために「よこはまシニアボランティアポイント」の取得を推進することを主目的とする。また受講者同士の交流の機会を設け、情報交換等を通じ相互の意欲向上の促進や、ボランティアを募集している施設職員との交流の機会を準たる目的とする。 前半は生活支援コーディネーターより「よこはまシニアボランティアポイント」の説明を実施。後半は施設職員を交えたグループワークを実施。 ・会場 特別養護老人ホーム緑の郷 ・年1回 ・緑の郷、大場地域ケアブラザ、美しが丘地域ケアブラザ、すずき野地域ケアブラザ共催		
32	福祉講座	平成29年	(1と2と3) 7 共催	1 高齢者	5・7	1 優先的 に 取り 組み ます	たまブラーザを中心に近隣地区域での施設職員、高齢者、地域活動の担い手やボランティア（個別相談ケース、求職者、地域の会合等からのヒアリング、地域ケア会議等より）、上記を聞き、急な体調不良等の相談、問い合わせ先、一時的な生活と課題が生じた場合の手続き、日常生活やサポートの選別、将来的に障害や認知症等を発症した時の対応や利用できる制度等について、住民に適切に情報が届くことを目的とする。また、現在行っている支援活動やそれに準ずる対象者の発見し、さらに地域の関係機関・団体とのネットワーク構築を目的とする。 これまでの事業アンケートや地域住民・福祉関係者からのヒアリングをもとに抽出された課題を基にテーマを設定し、複数回に分けて各制度・サービス等を提供している機関、事業所、企業等を講師やパネリストに招いて講座形式で実施。 ・会場 たまブラーザ地域集会所 ・年4～6回開催 ・美しが丘老人クラブ 朋友会共催		
33	介護者家族の集い	平成30年	2 包括	7 その他	1	1 優先的 に 取り 組み ます	介護者家族を対象に、同じような介護の悩みや不安を抱えている人同士のピアカウンセリングや、日々の介護で役に立つ情報共有や交換、一時介護を離れて心身の休息（レスパイトケア）を目的として開催する。 ミニ講演や茶話会を中心に開催。 ・会場 たまブラーザ地域ケアブラザ 美しが丘地域ケアブラザ ・年5回開催 ・美しが丘地域ケアブラザ共催		
34	わたしノートサロン	平成30年	2 包括	1 高齢者	7	1 優先的 に 取り 組み ます	第7期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の中に戦略として「本人による自己決定支援、エンディングノート等の作成・普及等」が位置付けられている。それを受けて「わたしノート」を手元において終わりにするのではなく、実際に記入する場を設けて、これまでの人生の振り返り、今後どのように生活をしていくかを考えるきっかけづくりを講座やサロンを通じて実施する。 講座形式で1回、サロン形式で全5回で開催する。 ・会場 たまブラーザ地域ケアブラザ 美しが丘地域ケアブラザ ・サロン、講座合計6回開催 ・美しが丘地域ケアブラザ共催		

いじり

けリストから選んでください。

「考え方については「地域ケアブラザ月間事業報告書記入の手引き」の模式3部分を参考してください。